

第 29 回薬事エキスパート研修会
～医療経済的評価手法の可能性と限界を探る～

主 催	財団法人日本公定書協会	
後 援	日本製薬団体連合会	日本医療機器産業連合会
	日本製薬工業協会	米国研究製薬工業協会(PhRMA)
	社団法人東京医薬品工業協会	欧州製薬団体連合会(EFPIA Japan)
	大阪医薬品協会	日本 CRO 協会
	日本 OTC 医薬品協会	社団法人日本医薬品卸業連合会
	日本ジェネリック製薬協会	財団法人ヒューマンサイエンス振興財団

近年、英国など欧米諸国において、医薬品や医療機器に関する医療経済的な評価が幅広く行われるようになり、それに伴い、新薬等の保険適用にその評価結果をどう適用すべきかについて、大きな議論が巻き起こっています。また、高額な新薬等の相次ぐ登場により、その保険適用の問題も含め、医療経済的な評価に一層の注目が集まっています。

一方、わが国においては、医薬品や医療機器の医療経済的評価手法に関する研究は行われていますが、公的分野における本格的な活用にまでは至っていません。しかしながら、世界的なトレンドを考慮すると、今後、わが国においてもこれらの問題が議論の俎上に上ってくるのが考えられ、国民の新薬・新医療機器等へのアクセスという重要な問題を考える上で、避けて通ることのできない問題であると考えられます。その際、特に重要なのは、これらの手法の可能性と限界を見極めることと思われまます。

そこで本研修会では、「医療経済的評価手法の可能性と限界を探る」と題して、これらの問題について、医薬品や医療機器の医療経済的評価の専門家に論じて頂く予定です。

つきましては、本研修会の趣旨にご賛同頂き、多数の皆様にご参加頂きますようご案内申し上げます。

【日時及び場所】

日 時	場 所
平成 20 年 6 月 12 日(木) 13:00～17:00	こまばエミナース ホール 東京都目黒区大橋 2-19-5 Tel. 03-3485-1411(代) 地図は協会ホームページをご覧ください

【申込要領】

1. 申込方法及び期日

(1)下記払込取扱票にてお申し込み下さい。

法人会員：当協会から送付する規定の払込取扱票使用

法人会員以外：

ゆうちょ銀行、郵便局備えつけの払込取扱票使用

振込先：(財)日本公定書協会

振替口座 00190-9-97409

* 次の事項を払込取扱票の通信欄にご記入の上、受講料をご送金下さい。折り返し聴講券をお送り致します。郵便振替払込金受領証をもって領収証に代えさせていただきます。

通信欄に必ずご記入下さい。

- (1) 会社名、所属
- (2) 聴講者名：1 枚につき 1 氏名
- (3) 連絡先：郵便番号、住所、電話番号
- (4) 「29-医療評価」の文字
- (5) e-mail (研修会の案内をご希望の方のみ)

*ゆうちょ銀行及び郵便局以外の銀行振込、現金送金をご遠慮願います。なお、受講料受領後の払い戻しは致しませんので、予めご了承下さい。

(2) 入金確認順に受け付けます。

平成 20 年 5 月 29 日(木)以降のお振り込みの場合は下記問合先にご連絡下さい。又は、協会ホームページ(<http://www.sjp.jp>)をご覧ください。

2. 受講料(消費税込)：要旨集代を含みます。

・日本公定書協会法人会員

1 名につき 10,000 円

(法人会員は 1 口につき 2 名が会員扱い)

・個人会員/非会員 1 名につき 15,000 円

・行政/アカデミア/医療機関/学生

1 名につき 3,000 円

3. 問合先

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 2-12-15

財団法人 日本公定書協会

電話 03-3400-5634(代)

03-3400-5644

(薬事エキスパート研修会担当)

4. 注意事項

○法人会員にお送りした規定の払込取扱票は、会員証となりますので、必ず関係部門へお廻し下さい。

○当日、撮影及び録音はご遠慮願います。

○原則として電話、FAX、での受付及び当日受付は致しませんのでご了承下さい。

第 29 回薬事エキスパート研修会
～医療経済的評価手法の可能性と限界を探る～

[同時通訳つき]

13:00～13:05 開会挨拶

寺尾 允男
(日本公定書協会会長)

13:05～13:55 医薬品に関する医療経済学的評価の現状と課題について

葛西 美恵
(エーザイ株式会社ガバメント・リレーションズ担当)

13:55～14:45 医療技術の現況と費用効率分析(Cost Effective Analysis)

クリス・ミラー
(メドトロニック アジアパシフィック・ヘルスケア・ディレクター)

14:45～15:10 休憩

15:10～16:00 医薬品・医療機器に関する医療経済的評価手法の可能性と限界

鎌江 伊三夫
(慶応義塾大学大学院教授)

16:00～17:00 総合討論

司 会 : 土井 脩
(日本公定書協会理事長)

* 演題, 講師, 時間, 会場等一部変更する場合がありますので, 予めご了承下さい.

財団法人日本公定書協会

<http://www.sjp.jp>